

教育は無料になるべきです

リータンロン

現代の社会においては、教育は世界を発展させる上でさらに重要な役割になっています。国の発展を進めるために、その国の国民は教育されるべきです。現在、多くの国では学生は学校に入、て勉強するためにお金を払、ています。残念ながら、すべての学生がそうできるわけではありません。学生たちのほとんどは、希望する学校に入学し、将来の勉学研究を続けるための支援金を持、ていません。ですから無料の教育は重要であると思われま

す。

教育は人々がよりよい国民になり、よりよい給料の仕事を得るのを助け、よいことと悪いことの違いを示します。また、教育は私たちに勤勉の重要性を示し、同時に私たちが内面的にも社会的にも成長するのを助けます。また、法規制を理解し、尊重することを学んでよりよい社会を築くことができます。

子供は社会的意識や意思決定能力やよりよい国民になるための基礎知識を学ぶ教育を受ける必要があります。残念ながら、今はまだ世界的に見て、経済的な問題を抱えている人が少なくありません。現在、世界中で児童労働が無法であることは認められていますか、問題は、その親たちが子供たちの教育を支援できないばかりか、家族の生活を支援するために子供たちに労働を強いる現状です。その問題を解決するためには子供に無料の教育を提供して、それによつて低所得の世帯の子供を支援して児童労働を防ぐことだと思えます。無料の教育は学生たちがよりよくなることを奨励します。学生たちは学費の工面に苦勞してきたのでこのチャンスに感謝し、もっと勉強で頑張るようになるでしょう。また、教育が無料になれば、学生たちは自分の才能と能力に合わせて最高レベルまでの学位を取ることとできます。もちろん、社会も発展するようになるでしょう。学生に勉強し続ける機会

を提供することによりその国は有能な人的資源が増加し、いろいろな社会問題を解決することもできるようになります。統計によると、一般的に学生を支援する国は最先端の国です。先進国では、時には無料の教育は学生に反対の結果をもたらす可能性もあります。学校に入学することが簡単になれば、学生は自分の努力で入学を獲得しなかつたのであまりよく考えずにすぐ学校を諦めやすいかもしれません。学生は自分の努力と困難に基づいて物事を大切にする傾向があるためこの機会を提供すると無駄になることもあるかもしれません。その上無料の教育は教育の質を低下させる可能性もあります。しかし、世界を見れば、そんな贅沢な問題を抱える国の方が少ないです。

私の母国カンボジアは開発途上国なので、家族とえもいない状態で育つ子供もいます。食べ物があるかどうか、学校で着る服があるかどうか、学校で勉強するのに十分な集中力

があるかどうかと悩んでいる子供もいます。

私の身近にもこんな状態の友達がたくさんい

ます。家族の生活を支援するために学校をや

めることにな、た友達です。ある女の子の友

達はまだ16歳なのに結婚を余儀なくされまし

た。他にも労働に派遣された友達もいます。

私の家族は裕福ではありませんが、収入に

関係なく、誰でも教育を平等に受けられるべ

きだ」と確信し、私に教育を受けさせてくれま

した。ですから今、私はここにいます。これ

は、私にと、とても幸運なことであり、家

族に感謝しきれないと思っ、ています。

しかし、やはり私の友達のような子供を救

うためには、国を挙げて教育に投資し、子供

たち皆がお金の心配なく安心して教育を受け

られるようにするべきだ」と固く信じます。教

育は、何ものにも替え難く、他のことのため

に犠牲にしてはならないものだ」と思っています。